

熱く 羽ばたけ 大潟っ子

白鳥



校長 通信
大潟村立大潟中学校
令和4年12月23日(金) 発行
NO.8 文責:安田 和人



Boys, be ambitious! 「少年よ、大志を抱け」

この言葉は、札幌農学校（現北海道大学）の初代教頭ウィリアム・スミス・クラーク博士が、学校を去る時に学生たちに残したものです。江戸時代が終わって、一気に西洋の文明が入り、日本はこれからどうなるのか混沌とした時代に、新しい日本をつくったのは、高い志を抱いた若者たちでした。

変化が激しく、世界と渡り合うという点では、現在も大変難しい時代になっています。近い将来、現在の仕事の約半分が機械やAIにとって代わられるとも言われています。

こうした時代を生きる皆さんにとって必要なことは、どんなことでしょうか。

例えば、ただ英語を日本語に翻訳するだけなら、今はAI（人工知能）がやってくれます。しかし、経済に詳しい翻訳者であったり、医療に詳しい翻訳者であったりすれば、たいへん重宝されることになります。つまり、英語を使ってどんなことをしたいのか、ということが大切になります。ラーメン店では、工夫に工夫を重ねて、その店でしか食べられない味になっていると、それがインターネットで評判になり、お客さんが集まります。今は、そういう時代です。

知識を得るだけでなく、学んだ知識をどう使うか、どう工夫するのか、人間にしかできないことが求められる時代です。皆さんは、今はない仕事を将来作り出すこともできます。この冬休み、新年にあたり、将来自分はどんなことをしたいのか、社会のためにどう役に立ちたいのか、ぜひ「志」を立ててみましょう。何ができるかではなく、何がしたいかが重要です。大潟中の学校教育目標には、「高い志をもつ」という言葉があります。そして、自分で立てた志を実現するために学校内外で、進んで学んでほしいと期待しています。



令和4年度 学校評価保護者アンケート(全学年) 集計結果

11月に保護者向けに実施した、学校評価アンケートの結果をお知らせします。裏面に全学年の集計を掲載していますが、学年毎のデータも含め全教職員で共通理解し、今後（次年度含）の学校経営にいかしていきたいと考えています。

アンケートでは、他に「学期制」についてもご意見・質問等を承りました。そのことにつきましては、PTA全体会でお知らせしたとおり、この後、学校運営協議会、教育委員会と協議し、決定したいと思っております。アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

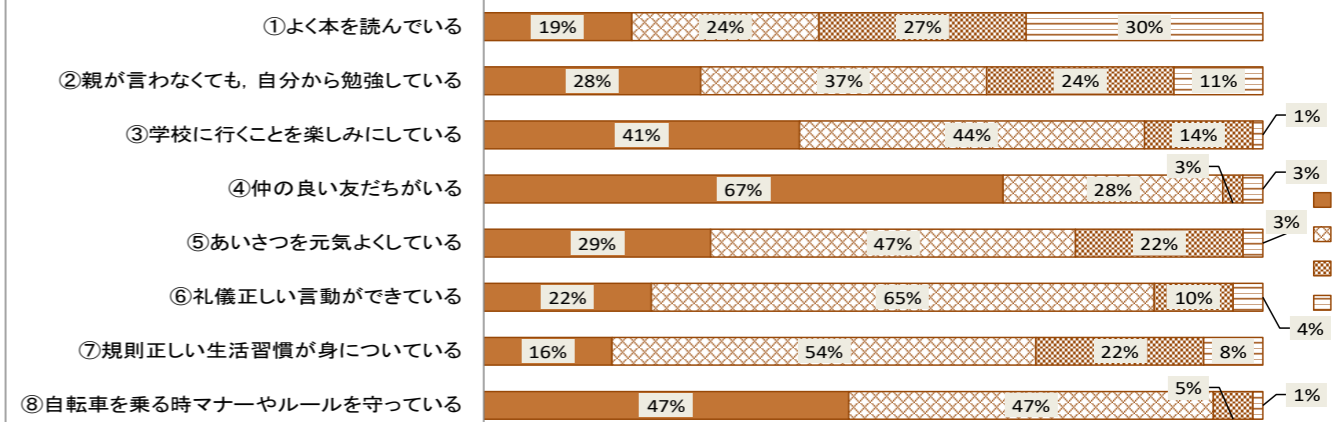


【自由記述：「子どもたちの校内外の生活について（一部抜粋）」】

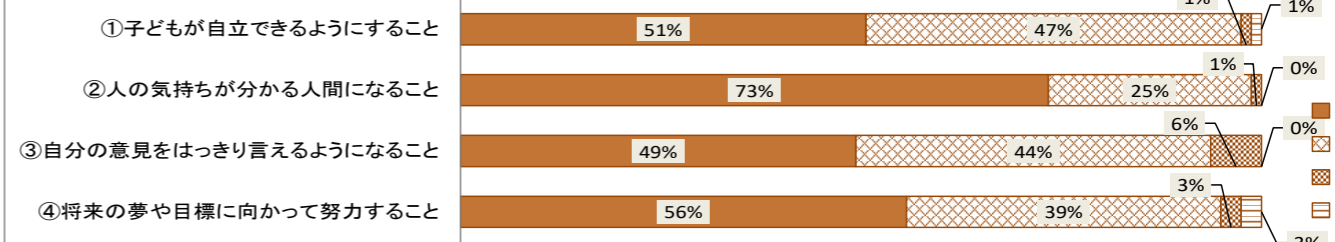
- ・挨拶を元気よくしてくれる生徒が多い。
- ・部活後の帰宅が遅い子どもたちを目にします。
- ・タブレットの使い方をもう一度、子どもたちできちんと決めた方がよいのではないのでしょうか。電源をいきなり切る行為は日常的にあると聞きました。
- ・タブレット内の課題はなかなか取り組みにくいように感じます。親も子どもの取組をチェックすることができない。
- ・先生の言動が生徒に与える影響が気になります。
- ・3Sの取組は、子どもが自立するための“気付き”につながっていると思っておりますが、お弁当デーは年間1回でいいかなと思います。特に3年生は・・・
- ・部活を終えた3年生が男女交えて帰宅している姿をとっても微笑ましく見ている。仲が良さそうでいいクラスが作られているのだと感じる。

【1:あてはまる 2:どちらかといえば、あてはまる 3:どちらかといえば、あてはまらない 4:あてはまらない】

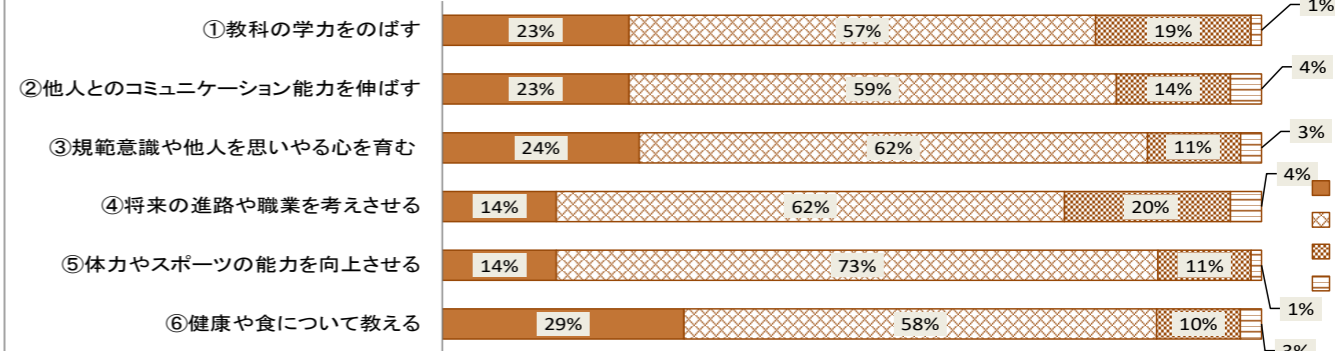
1. お子さんの普段の様子について、次のことはどれくらいあてはまりますか



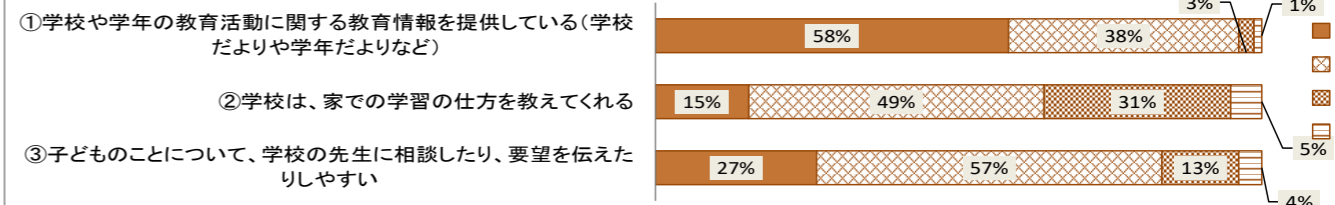
2. あなたのご家庭では、お子さんの教育について、つぎのことをどれくらい重視していますか



3. 学校では、次の①～⑥について、期待に応えていると思いますか



4. 次の①～③について、学校の取組具合はどうか



5. 今年度実施した新しい取組についてどう思いますか

